

1. 広報媒体のデジタル化移行のあり方

【改善案】

デジタル化移行(地図を除く)による経費の削減(デジタル移行サポート施策についても併せて検討する。)

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ デジタルネイティブ層には紙媒体は不要
- ・ 広報そうかは、配布の要否を市民が選べるようにする。
- ・ 市の情報を自ら収集しない市民にも必要な情報を届けるためには、紙媒体をなくすことはできない。

2. 証明書交付手数料のあり方

【改善案】

受益者負担の原則による値上げの実施(歳入の確保)

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ コンビニ交付利用促進のため、マイナンバーカード普及率とともに利用率も向上させる 必要がある。
- ・ コンビニ交付の利用率が向上すれば、費用対効果も向上する。
- ・ 受益者負担による窓口だけでなく、コンビニ交付の手数料を上げることも検討する。
- ・ コンビニ交付利用促進のため、マイナンバーカード利用教室を開催し、マイナンバーカードの利用を促す。

3. 廃棄物処理・リサイクルのあり方

(1)生ごみ処理機

【改善案】

事業効果を踏まえた制度の見直し

(2)学校給食のリサイクル

【改善案】

食べ残し対策強化の視点から見直し

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ 環境問題や市民の意識に対して取り組み方を検討する。
- ・ ごみとして処理の検討・食べ残しを減らす取り組みについて検討する。
- ・ ごみ袋の有料化を検討する。
- ・ 幅広い購入費用補助の活用について検討する。

4. 公共施設等利用料のあり方

【改善案】

受益者負担の原則により値上げ

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ 高齢者の健康維持、利用離れ、施設の目的を考慮する。
- ・ 物価上昇などを適切に利用料に反映する。指定管理が適切か検討する。
- ・ 団体等利用料を免除している団体から支払いを求める。
- ・ 施設ごとに利用料を考える。

5. 公共施設駐車場の活用のあり方

【改善案】

有料化の実施

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ コスト削減の視点を踏まえ、まずは行政財産貸付を前提とした有料化を検討する。
- ・ 施設の不正駐車や混雑、設置目的等を踏まえ、有料化の是非を検討する。
- ・ 公共交通施策との均衡・調整を図る。

6. 奥日光自然の家・山村交流のあり方

【改善案】

民営化できなければ廃止

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ まずは現在の奥日光自然の家の利用促進や活用策について検討する。
- ・ 利用料の値上げや民営に切り替えなども、選択肢に加える。
- ・ これらの検討を丁寧に行った上で、継続するか、廃止にするか方向性を判断すべき。

7. イベント支援のあり方

【改善案】

イベントの趣旨・目的に応じて見直し

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ 事業費に対する補助割合を設け、歳入確保を促すことで自立した運営を支援する。
- ・ 複数イベントの集約化や地域への分散化、近隣自治体との合同開催も選択肢の一つ。
- ・ イベントごとの特性を踏まえ、クラウドファンディングを活用したふるさと納税の積極的活用や、協賛企業を広く募集するための手法を検討する。

8. 人口減少に対応した地域交通のあり方

【改善案】

運行見直しによる経費の減額

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ コミバスの利用実態を把握し、そのニーズに応じた運行見直しを検討する。
- ・ コミバス利用増加策(無料開放日、高齢者フリーパス、均一運賃制、乗継割引等)を検討する。
- ・ コミバスの代替交通(自家用有償旅客運送、民間送迎バス、新モビリティサービス)の導入を検討する。

9. ライフステージに応じた給付・サービスのあり方

【改善案】

集約・代替の検討による経費の減額

【これまでの点検を踏まえた改善の主な視点】

- ・ 代替サービス(祝電、商品券、保育・家事代行等)を検討する。
- ・ コスト意識を持ち、重複する給付・サービスを集約する。
- ・ 所得制限を設ける。
- ・ 若者世代などに対象を拡大し、幅広い給付・サービスを検討する。